

平成30年度 第17回全日本女子ボクシング選手権大会大阪府選考会

実施要項

- 1 主催 大阪府ボクシング連盟
- 2 主管 大阪府ボクシング連盟
- 3 期 日 平成30年10月14日(日)、20日(土)、21日(日)
点呼 午前8時50分
検診・計量 午前9時
競技開始 UJ予選会終了後
- 4 会 場 桃山学院大学ボクシング場(泉北高速鉄道 和泉中央駅下車)
和泉市まなび野1-1 TEL 072-554-3131
- 5 階 級 ジュニアの部 ピン級からヘビー級まで11階級
シニアの部 ライトフライ級からヘビー級まで10階級
- 6 競技規則 (一社)日本ボクシング連盟競技規則及び女子ボクシング実施基準による。
- 7 参加資格 (1) 本年度(一社)日本ボクシング連盟に登録済みの選手であり、
下記の区分に該当すること。
ジュニア:平成12年4月2日~平成15年4月1日に生まれた女子
シニア :昭和53年4月2日~平成12年4月1日に生まれた女子
(2) 技術、体力、人格ともに本大会に出場するに相応しい者であること。
(3) 選手手帳の本年度分「健康診断記録」に必要事項が記載され、医師の署名捺印がされていること。なお、一般診療以外に受診しなければならない総合検診の内容は以下の通りとする。
 - ① 血液、尿検査は年1回実施し実施していること。
 - ② 心電図、レントゲンは以下の節目に実施していること。
ボクシング開始時、中学、高校、大学の各入学時社会人としての開始時。
 - ③ CTスキャン(またはMRI)の実施済の証明書で頭蓋内病変及びボクシング競技に支障のあるくも膜のう胞のない証明を受けていること。(2015年度版選手手帳、または、証明書別紙①②)
 - ④ 総合健診で妊娠をしていないという申告書(別紙)を提出しなければならない。
20歳以上の女子競技者は本人の署名及び捺印、20歳未満の女子競技者は本人及び両親あるいは法的後見人の中の一人から署名及び捺印を必要とする。

- 8 競技方法 (1) トーナメント方式等で第1位・2位を決定する。
(2) ラウンド ジュニア：3ラウンド（1ラウンド2分）
シニア：3ラウンド（1ラウンド3分）
いずれもインターバルは1分とする。
※シニアとジュニアの競技は禁止されるが、参加人数が少ない場合、主催者の判断により異なる階級やジュニアとシニア間のスパーリングを行うことがある。
- 9 参加料 一人 3,000円

10 参加申込（メールでの申し込みになりました。）

(1) 申込書類

大阪府ボクシング連盟ホームページからダウンロードしてください。

(2) 申込先

osaka.entry.women.workmen@gmail.com

※メールの件名には「第17回全日本女子ボクシング選手権大会大阪府選考会（団体名）」と記載の上、送信してください。

※UJと送信先が違いますのでご注意ください。

(3) 締め切り 平成30年10月5日（金）必着

（申込後の階級、選手の変更は一切認めない。）

- 11 連絡事項 (1) 選手手帳（①本大会期間中の日数分の余白があるもので、②写真が貼付けられているものであること。③新しい手帳にさしかえた場合は、前選手手帳と新しい手帳を両方持参すること。④本年度の健康診断記録に必要事項が記載され医師の署名捺印がなされていること。尚、会場での選手手帳の発行は一切行わない。）
- (2) 健康保険証、競技用具（ユニフォーム、ヘッドガード、シューズ、ガムシールド、カッププロテクター等）は持参すること。
- (3) ユニフォームは、コーナーカラー（赤色及び青色）のものを着用する。ベルトラインは6cmから10cm幅の赤・青以外の色で、明白に識別されていること。
- ①実戦競技の場合、上半身はノースリーブ、下半身はトランクスとすること。
トランクスの下にスパッツの着用は許されるが、トランクスの長さより短くなければならない。
- ②ユニフォームには、企業名（プロジム名を含む）が入っていないこと。但し、アマチュアのみを対象のジムの場合は主催者の判断によりジム名入りも可とする。

- (4) ヘッドガードは、A I B A及び日連の検定品で、競技者所有のヘッドガードの使用を認める。なお、競技者はコーナーカラー（赤色及び青色）のヘッドガードを着用しなければならない。
- (5) 競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。選手監督は健康保険証を持参すること。
- (6) 競技用具（ユニホーム・シューズ・ガムシールド・カッププロテクターなどは一切貸与しない。（必ず持参すること）
- (7) 毛髪について、毛髪は顔面、特に眼部には届かないように後頭部1カ所にゴムバンド等で束ねるか、ヘアネットまたはスイミングキャップで毛髪がヘッドギアの外にはみ出さないようにすること。ヘアピンは使用してはならない。
- (8) 刺青について、その大小、場所を問わず、また、シールによるものであっても出場資格を失う。
- (9) セカンドは、（一社）日本ボクシング連盟に平成30年度の役員登録済でC級以上のセカンド資格取得者であること。
団体の責任者は試合に立ち会うこと。
- (10) （公財）スポーツ安全協会のスポーツ安全保険と同等以上の損害保険に加入していること。
- (11) 申込後、競技に出場が出来なくなった場合は、速やかに事務局に連絡すること

- 1 2 注意事項
 - (1) 赤色またはそれに類するガムシールドは使用禁止である
 - (2) 計量は、競技用服装等を着用して行う。体重超過のおそれがあり、選手からの申し出があった時は、競技用服装等を着用しての計量から、着用の服装の重量を控除して計量することができる。
 - (3) ソフトコンタクトレンズを装着して競技する場合、点呼及び総合健診で申し出なければならない。（ソフトコンタクトレンズを使用しての矯正視力は両眼とも0.4以上なければならない。）

- 1 3 その他 **出場団体は補助役員を各日1名出席させて下さい。**

大阪府ボクシング連盟
会長代行 佐々木靖孝